

1. 目的：

地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等でのコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する者を養成する。

2. 主催：公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本バレーボール協会

3. 主管：富山県スポーツ協会、富山県バレーボール協会

4. カリキュラム：

(1) 共通科目Ⅰ：45 時間（自宅学習）

1.	コーチングを理解しよう
2.	グッドコーチに求められる医・科学的知識
3.	現場・環境に応じたコーチング

(2) 専門科目：20 時間（集合講習及び自宅学習、下記 5.(2)参照）

5. 実施方法（開催期日・会場）：

(1) 共通科目Ⅰ：JSPO（日本スポーツ協会）が実施するオンライン形式の講習

(2) 専門科目：集合講習会：以下の通り実施する。

- ① 期日：令和 6 年 8 月 14 日（水）～15 日（木）
- ② 会場：富山県総合体育センター（富山市秋ヶ島 183）1 階大会議室、中アリーナ
- ③ 講師：日本バレーボール協会公認講師 山口 伸宏・中島 恵・高地 修、富山県バレーボール協会審判委員会委員長、同ビーチバレーボール連盟理事長 他
- ④ 内容：

		単位：時間		日時	
		集合	自宅		
④レポート	子どもたちを理解する		2	14日受付にて提出	
①基礎理論	②バレーボールの歴史	1		14日	8:30 ～ 9:30
	①指導者の在り方	1			9:30 ～ 10:30
	⑤練習計画の立案	1			10:40 ～ 11:40
	④競技規則と審判法(6/9)	1			12:40 ～ 13:40
	③ビーチバレーボールの指導法と競技規則	2			13:50 ～ 15:50
	⑦救急法実習	2			16:00 ～ 18:00
②実技・指導実習	⑥ウォーミングアップとクーリングダウン	1		15日	8:30 ～ 9:30
	①指導実習（基礎Ⅰ）	2			9:40 ～ 11:40
	②初心者導入法(2/4/6/9)	2			12:40 ～ 14:40
	③初心者指導実習		2		14日受付にて提出
	④フォーメーション(基礎)	1			14:50 ～ 15:50
	⑤フォーメーション指導実習（基礎）		1		14日受付にて提出
③コミュニケーション実習	①グループディスカッション	1			17:10 ～ 18:10
検定	②実技検定（指導実習・初心者導入法の中で実施）				～
	①筆記検定				16:00 ～ 17:00
		合計時間	15	5	

：「コーチングバレーボール（基礎編）」（大修館書店）を購入の上、「第3章 子供たちを理解する」全体を読み、「3-1 体力面から子供を理解する」について自分の考え（例：自分の指導方針にどう反映させていくか 等）をまとめ、下記に従いレポートを提出する。

➤ レポートの形式: A4 横書き、印刷方向は縦、余白は全て 20mm（左右上下）、枚数は2枚以上（2枚目になる場合は両面で印刷）、とする。

：富山県バレーボール協会ホームページ 強化・指導普及委員会のページに掲載する事前学習教材を学習するとともに、初心者指導実習については可能であれば実際に実施し、する。

：「コーチングバレーボール（基礎編）」（大修館書店）「第6章 戦術戦略の基礎 -基本的ゲームマネジメント」全体を読み、「6-6 ディグフォーメーション」について、211 ページ~212 ページに記載の図1~図3の各ベースポジション例の有利な点・不利な点についてまとめ、下記に従いレポートを提出する。

ベースポジション例:①3:1:2(6 アップ)、②3:2:1(6 ダウン)、③変則 3:0:3(フラット)、④2:2:2、⑤2:1:3、⑥1:2:3、⑦1:3:2

➤ レポートの形式: A4 横書き、印刷方向は縦、余白は全て 20mm（左右上下）、2枚目になる場合は両面で印刷、。

## ⑥ 当日持ち物

・筆記用具（複数色の蛍光ペンも）、体育館用シューズ、運動着、「コーチングバレーボール（基礎編）」、6・9人制ルールブック

6・9人制ルールブックは日本バレーボール協会ホームページ

(<https://www.jva.or.jp/play/rulebook.html>) より購入してください。(6人制 or 9人制のどちらかは、ご自身が指導するチームの実情に応じて購入してください)

## 6. 受講者：

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

### (1) 受講条件：

- ・受講する年の4月1日現在、満18歳以上の者で、実施競技団体が定める条件を満たしている者。
- ・地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際の指導にあたっている指導者及びこれから指導者になろうとする者。
- ・受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者。
- ・インターネットサービス「指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）」から申込が出来る者。（申込用紙での受付は致しません。）
- ・原則、他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めない（公認スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の受講は除く）。

(2) 受講者数：最大40名程度、最少10名（応募者多数の場合は先着順）

## 7. 受講申込：

### (1) 申込方法：

インターネットサービス「  
」のアカウント登録手続きを行い、指導者マイページから  
本講習会の申込手続きを行うこと。申込方法の詳細は、下記 URL を参照のこと。  
■<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid208.html>

※富山県スポーツ協会での一次承認後、日本スポーツ協会にて承認作業を行い、  
終了後日本スポーツ協会よりメールが送信されます。事務手続きの関係上、日  
本スポーツ協会からのメール送信までには時間がかかります。

共通科目Ⅰの免除ができない場合で、令和7年4月付でのコーチ1資格の登録をご希望の  
場合は、共通科目Ⅰ講習会は第1コース（申込期間：令和6(2024)年4月10日(水)～6月  
17日(月)、受講期間：受講費用納入後～令和6(2024)年7月28日(日)を受講する必要があります。

## 8. 受講に係る費用：33,440 円（税込：受講内定時に納入）

<内訳> ・共通科目Ⅰ：18,040 円（税込）

※受講料 15,400 円＋リファレンスブック代 2,640 円（電子版）

・専門科目： 15,400 円（税込）（日本スポーツ協会所定額）

（注1）

しています。

いただきますようお願いします。

（注2）振込の際には、

をお願いします。

## 9. 受講有効期間：4年間

## 10. 受講者の内定から決定までの流れ

指導者マイページから申込を行い、申込内容に不備がない者を受講者として内定し、  
共通科目は JSPO、専門科目は都道府県体育・スポーツ協会を通じて本人に通知する。

受講内定後、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

## 11. 講習・試験の免除

既存資格及び JSPO 免除・適応コースの履修等により、講習・試験の一部又は全部を  
免除することができる。免除に関する詳細は別に定める。

## 12. 検定試験・審査

共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目Ⅰ：

JSPO のオンライン講習における受講状況、提出課題の完了状況および記載内容をもって審査する。

(2) 専門科目：

集合講習会最終日に実施する検定試験等による判定とし、日本バレーボール協会所定の資格を持つ富山県バレーボール協会役員において審査する。

13. 登録及び認定

(1) 共通科目Ⅰ及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ1として必要な資質能力を修得した者を修了者（「新規登録」対象者）と認め、登録案内を送付する。

※自身に対する登録案内の送付時期については、主管団体まで確認すること。

(2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き（登録料の納入等）を完了した者を公認コーチ1として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。

※ JSPO 倫理規程第4条に違反する行為があったとして JSPO が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。

※ 当該競技の公認スタートコーチを保有している場合で、その資格が「有効」ではない場合、公認コーチ1が登録できない場合がある。

(3) 登録料は4年間で基本登録料10,000円＋資格別登録料（競技によって異なる）とする。なお、初回登録時のみ初期登録手数料3,300円（税込）が別途必要となる。

※すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は、登録料が異なる場合がある。

※「公認スポーツコーチングリーダー養成講習会」にて共通科目Ⅰのカリキュラムを受講・修了した場合、別途登録料を支払い、「公認スポーツコーチングリーダー」資格を登録することで、公認コーチ1を取得するための共通科目Ⅰが保有扱いとなる。登録料が未払いで、「公認スポーツコーチングリーダー」資格の登録が完了していない場合は、共通科目Ⅰは未保有扱いとなる。

(4) 資格の有効期間は4年間とし、4年毎に更新する。ただし、公認コーチ1以外に公認スポーツ指導者資格（スポーツリーダーは除く）が認定されている場合、初回の有効期間は、新規認定期日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。

(5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の6カ月前までに、JSPO 又は JSPO 加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。

14. 注意事項

(1) 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。

(2) 本講習会受講に際し取得した個人情報、本講習会受講者の管理及び諸連絡以外には使用しないものとする。

(3) 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他の JSPO 公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。

- (4) 受講者としてふさわしくない行為（日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等において違反行為と規定された行為）があったと認められたときは、JSPO 指導者育成委員会または加盟団体等において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討する。また、JSPO または加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。
- (5) 本講習会風景の写真等は、JSPO 又は JSPO 加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (6) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSPO 又は JSPO 加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSPO 又は JSPO 加盟団体等ではその責任を負わない。

## 15. 問合せ先

- (1) 免除・免除申請関連、共通科目および「指導者マイページ」関連
  - ・日本スポーツ協会ホームページの「お問い合わせ」機能から問い合わせ下さい。
  - <https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid208.html>
- (2) 専門科目関連
  - 担当：富山県バレーボール協会 強化・指導普及委員長 山口
  - 連絡先：ikuseitoyama●gmail.com（●を@に変えて送付）（平日日中は勤務のためメールにてお願いします。メールに電話番号を記載いただければ、状況に応じてこちらからお電話いたします。）

以 上

# スポーツと、望む未来へ。

